

公共下水道事業特別会計

平成30年度みやま市公共下水道事業特別会計決算に係る主要な施策の成果

平成8年6月に全面供用開始している上長田地区の公共下水道事業は、平成30年度末下水道への接続人口が750人となり、処理区域内人口797人で除した水洗化率は94.1%となっています。現在は、施設の維持管理を主に行っています。(接続戸数232戸、接続率79.2%)

また、矢部川流域下水道事業は、平成9年度より事業着手しています。平成29年度に流域関連公共下水道事業認可変更を行い、認可面積119.2ha、計画人口3,210人となっています。平成30年度は、下庄地区の管渠布設工事を行いました。平成30年度末時点で下水道への接続人口が1,407人となり、処理区域内人口2,510人で除した水洗化率は56.1%となっています。(接続戸数は、478戸、接続率52.2%です。)

平成30年度みやま市公共下水道事業特別会計の決算の状況及び主要な施策の成果は次のとおりです。

歳入決算額	423,022,645	円
歳出決算額	406,975,981	円
歳入歳出差引額	16,046,664	円
翌年度へ繰越すべき財源	10,762,000	円
実質収支額	5,284,664	円

歳入総額は、423,022,645円であり、前年度より35,084,246円の増加となっています。

歳出総額は、406,975,981円であり、前年度より25,529,870円の増加となっています。

平成30年度 歳入歳出決算の状況

歳 入						
予 算 科 目			決算額	構成比	内 訳	
款	項	目			上長田	流域関連
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	1. 下水道負担金	13,425,000	3.2	200,000	13,225,000
2. 使用料及び手数料	1. 使用料	1. 下水道使用料	39,425,044		11,644,840	27,780,204
		2. 総務手数料	49,400		0	49,400
合 計			39,474,444	9.4	11,644,840	27,829,604
3. 国庫支出金	1. 国庫支出金	1. 公共下水道費 国庫補助金	105,000,000	24.8	0	105,000,000
4. 県支出金	1. 県補助金	1. 県補助金	0	0	0	0
5. 繰入金	1. 一般会計繰入金	1. 一般会計繰入金	186,650,000	44.1	24,992,739	161,657,261
6. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金	6,492,288	1.5	577,814	5,914,474
7. 諸収入	1. 延滞金加算金及び過料	1. 延滞金	0	0	0	0
		2. 過料	0	0	0	0
	2. 市預金利子	1 市預金利子	0	0	0	0
	3. 雑入	1. 雑入	2,680,913		238,601	2,442,312
合 計			2,680,913	0.6	238,601	2,442,312
8. 市債	1. 市債	1. 下水道事業債	69,300,000	16.4	0	69,300,000
歳入合計			423,022,645	100	37,653,994	385,368,651

歳 出						
予 算 科 目			決算額	構成比	内 訳	
款	項	目			上長田	流域関連
1. 総務費	1. 総務管理費	1. 一般管理費	938,929		281,679	657,250
		2. 下水道維持費	1,851,660		555,498	1,296,162
		3. 賦課徴収費	2,150,498		645,149	1,505,349
合 計			4,941,087	1.2	1,482,326	3,458,761
2. 下水道費	1. 公共下水道費	1. 下水道建設費	266,319,540		8,753,242	257,566,298
		2. 下水処理場管理費	9,218,565		9,218,565	
	小 計		275,538,105		17,971,807	257,566,298

	2. 流域下水費	1. 流域下水道建設事業費	2,228,024		0	2,228,024
		2. 流域下水道管理費	25,076,990		0	25,076,990
	小計		27,305,014			27,305,014
合計			302,843,119	74.4	17,971,807	284,871,312
3. 公債費	1. 公共下水道公債費	1. 公共下水道元金	49,240,794		18,444,774	30,796,020
		2. 公共下水道利子	18,964,447		5,107,166	13,857,281
	小計		68,205,241		23,551,940	44,653,301
	2. 流域下水道公債費	1. 流域下水道元金	21,725,475		0	21,725,475
		2. 流域下水道利子	9,261,059		0	9,261,059
	小計		30,986,534			30,986,534
合計			99,191,775	24.4	23,551,940	75,639,835
4. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	0	0	0	0
歳出合計			406,975,981	100	43,006,073	363,969,908

前年度との比較

歳 入

(単位：円)

予 算 科 目	平成30年度決算額	平成29年度決算額	比 較
1 分担金及び負担金	13,425,000	11,537,500	1,887,500
2 使用料及び手数料	39,474,444	37,295,753	2,178,691
3 国庫支出金	105,000,000	81,000,000	24,000,000
4 県支出金	0	0	0
5 繰入金	186,650,000	176,600,000	10,050,000
6 繰越金	6,492,288	7,038,859	△546,571
7 諸収入	2,680,913	7,166,287	△4,485,374
8 市債	69,300,000	67,300,000	2,000,000
歳 入 合 計	423,022,645	387,938,399	35,084,246

歳 出

(単位：円)

予 算 科 目	平成30年度決算額	平成29年度決算額	比 較
1 総務費	4,941,087	13,350,895	△8,409,808
2 下水道費	302,843,119	276,959,947	25,883,172
3 公債費	99,191,775	91,135,269	8,056,506
歳 出 合 計	406,975,981	381,446,111	25,529,870

歳 入

歳入予算科目別決算の状況は、次のとおりです。

分担金及び負担金

平成30年度の受益者負担金は、現年度分が13,375,000円、過年度分が50,000円で総額が13,425,000円となっています。前年度との比較としましては、1,887,500円の増加となっています。

使用料及び手数料

平成30年度の下水道使用料は、現年度分が39,254,040円、過年度分が171,004円、指定工事店登録手数料等が34,500円、督促手数料が14,900円で総額が39,474,444円となっています。前年度との比較としましては、2,178,691円の増加となっています。

国庫支出金

平成30年度の国庫補助金は、社会資本整備総合交付金で105,000,000円となっています。前年度との比較としましては、24,000,000円の増加となっています。

繰入金

平成30年度の繰入金は、公共下水道事業分が151,090,000円、流域下水道事業分繰入金が35,560,000円で総額186,650,000円となっています。

繰越金

平成30年度の繰越金は、6,492,288円となっています。前年度との比較としましては、546,571円の減少となっています。

諸収入

平成30年度の諸収入は、消費税還付金等で2,680,913円となっています。

市債

平成30年度の地方債は、公共下水道事業分が67,700,000円、流域下水道事業分が1,600,000円で総額69,300,000円となっています。

歳 出

歳出予算科目別決算の状況は、次のとおりです。

総務費

総務費は、下水道料金システム保守管理委託料、水洗便所改造工事補助金、下水道維持補修工事費等が主な支出であり、4,941,087円となっています。

下水道費

下水道費は、詳細設計業務委託料、下水道建設工事費、水道管移設負担金、処理場の維持管理費が主な支出で302,843,119円となっています。

平成30年度公共下水道事業の実施状況

● 公共下水道費

〔目的〕

下水道整備をすることにより、河川や水路の水質改善及び住民生活の環境改善を図ることを目的とするものです。

〔成果〕

社会資本整備総合交付金事業により下水道管渠を1,537.0m布設することが出来ました。

(1) 委託料

(単位:円)

業 務 名	委託料	主な業務内容
下水道設計積算システム保守委託	216,000	
詳細設計業務委託	2,268,000	下水道管渠設計
工損調査業務委託	1,069,200	建物等調査
計	3,553,200	

(2) 使用料及び賃借料

(単位:円)

業 務 名	賃借料	主な業務内容
下水道設計積算システムリース	187,920	システムリース

(3) 工事請負費

(単位:円)

工 事 名	工事箇所	工事費	主な工事内容
公共下水道管渠布設(1工区)工事	下庄字筒井	49,371,120	延長L=572.15m(補助事業)
公共下水道管渠布設(2工区)工事	下庄字西池田	39,544,200	延長L=501.2m(補助事業)
公共下水道管渠布設(3工区)工事	下庄字中町	86,761,800	延長L=206.3m(補助事業)
公共下水道管渠布設(4工区)工事	下庄字馬場	20,922,840	延長L=226.5m(補助事業)
公共下水道管渠布設(5工区)工事	下庄字栄町	29,391,120	延長L=30.7m(補助事業)
公共柵新設工事	下庄字北原他	3,078,000	10箇所
計		229,069,080	

(4) 負担金補助及び交付金

(単位:円)

項 目	負担額	主な内容
水道管移設負担金	7,313,112	水道管移設負担金

下水処理場管理費

(5) 委託料

(単位:円)

業 務 名	委託料	主な業務内容
上長田浄化センター水質検査業務委託	940,788	流入水、放流水の水質検査
上長田浄化センター維持管理業務委託	4,632,444	浄化センター維持管理
マンホールポンプ維持管理業務委託	665,280	流域関連マンホールポンプ維持管理
上長田浄化センター内樹木管理委託	105,651	場内の樹木剪定等
上長田浄化センター脱水汚泥処理業務	267,980	脱水汚泥処理・運搬・分析
情報配信サービス業務委託	51,840	異常通報システム
計	6,663,983	

● 流域下水道費

[目 的]

生活排水による水質汚染、水辺環境の悪化が問題となり、生活排水を適切に処理することを目的に平成9年度より福岡県が事業主体となり矢部川流域下水道事業で整備する汚水幹線や処理場等の負担金です。

[成 果]

次表のとおりです。

(1) 負担金補助及び交付金

(単位:円)

項 目	負担額	主な内容
矢部川流域下水道事業建設費負担金	1,788,024	処理場及び幹線管渠の建設負担金
矢部川流域下水道促進協議会負担金	440,000	矢部川流域下水道促進・推進協議会負担金
矢部川流域下水道管理費負担金	25,076,990	矢部川流域下水道管理費負担金
計	27,305,014	

公債費

公債費は、起債償還元金が70,966,269円、起債償還利子等が28,225,506円で総額99,191,775円となっています。